

六ッ美地区の祭事

「お田植え祭り」、「お田扇祭り」以外でも、地域の神社で種々の祭事があり、祭事の伝承、地域の交流、子供たちへの「故郷の思い出」作り等を目的として多くの関係者が活躍している。

祭事とスケジュール

祭 事	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
大嘗祭悠紀斎田 (悠紀斎田)				○	●	●	●	●	○	○		
				修技式、播種式		田植式 (お田植え祭り)			大鼓式、抜種式	新穀の供納		
御田扇祭 (堤通り手永)						●						
						堤通り手永						
御田扇祭 (山方手永)						●						
						山方手永						
ちりから囃子 (八幡社)										●		
										八幡社 祭礼		
浦安の舞・榊の舞 (中之郷神社)											●	
											中之郷神社 大祭	
チャラボコ太鼓 (中之郷神社)											●	
											中之郷神社 大祭	
久世の殿様行列 (井内八幡宮)											●	
											井内八幡宮 大祭	
天狗の舞 (井内八幡宮)											●	
											井内八幡宮 大祭	
巫女の舞 (井内八幡宮)	※井内八幡宮の各種祭事の折に実施											
浦安の舞 (犬尾神社)	※犬尾神社の祭礼時(例大祭、祈年祭、新嘗祭、新年祭)に実施											
巫女の舞 (素戔鳴神社)											●	
											素戔鳴神社 秋祭り	
獅子舞の奉納 (占部川神社、永野神社)											●	
											占部川神社、永野神社 秋祭り	
神輿と獅子舞 (八幡社)											●	
											八幡社 祭礼	
七福神踊り (日長神社)	※20年程前から中止								○			
									日長神社			

☆井内八幡宮

①久世の殿様行列

家康天下統制の頃に井内町の久世三四郎が家康の家臣として、数々の巧名を挙げ、やがて下総の国の城主となった

厄年代表が久世の殿様になって殿様行列を実施(参加 100名程度)

②天狗の舞

厄年会有志や神社協力会の有志が厄除け祈願しながら天狗の舞を踊る

③巫女の舞

井内八幡宮の各種祭事の折、奉納の舞として小学生から高校生ぐらいの女の子が舞姫として活躍(参加 20人前後、2ヶ月前から練習)



井内八幡宮 久世の殿様行列



井内八幡宮 天狗の舞



井内八幡宮 巫女の舞

☆犬尾神社

浦安の舞 神社の祭礼時に実施 (参加 女子小学生 12~13名)

犬尾神社 浦安の舞

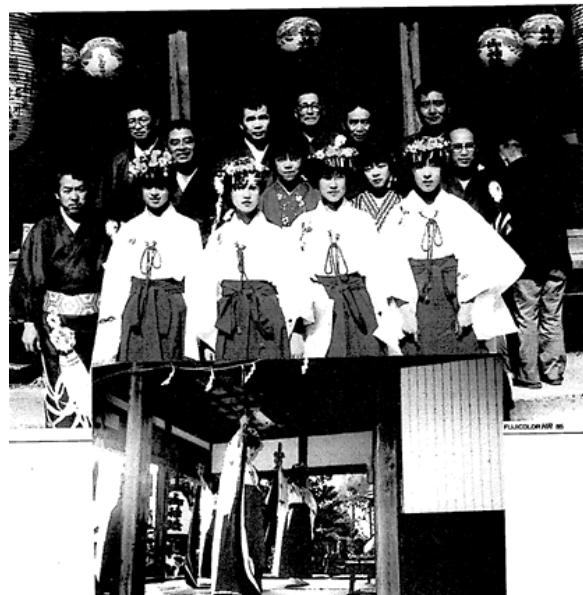


☆中之郷神社

①浦安の舞、さかきの舞・・・(参加 中学1年女子 4~8名 1ヵ月練習)
約70年継続

②チャラボコ太鼓・・・町内巡回(浦安会8名 1週間練習)
昭和53年 岡崎五万石太鼓の原曲として披露

中之郷神社 神子の舞い





FUJICOLOR HR 85

中之郷神社 チャラボコ太鼓の町内巡回





☆八幡社

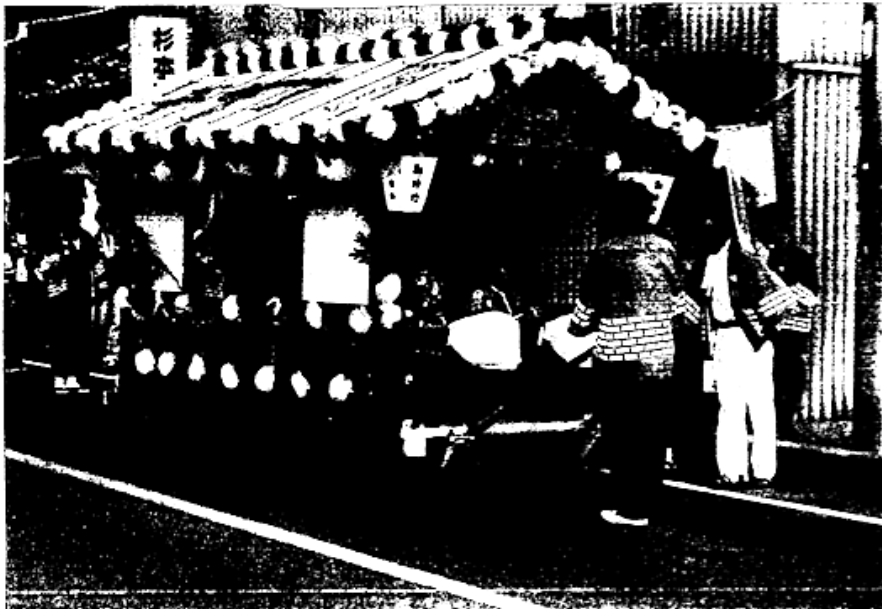
- ①チリカラ・・・移動式の屋台を中心にして、笛・鼓・三味線の「はやし」の人が町内を

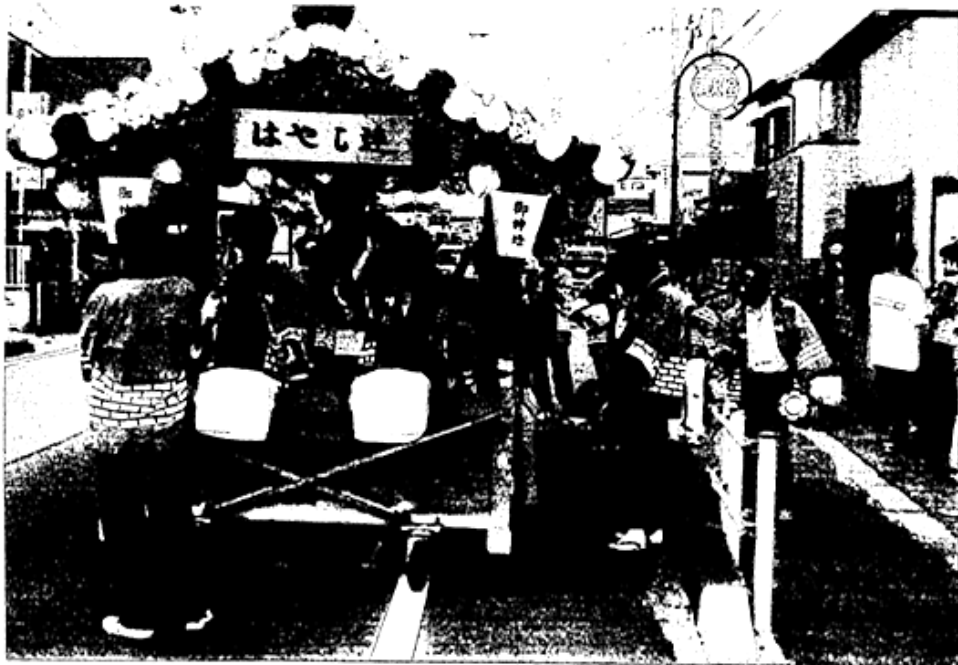
巡回する。(参加 大人 20人、小学生 50人)

世話役の人を中心にして、1カ月前から小学生に伝承

- ②神輿と獅子舞・・・台車に乗せた神輿を引いて、低学年の小学生が町内を巡回
(参加 大人 10人 小学生 30~50人)

八幡神社 チリカラ





☆占部川神社、永野神社

獅子舞の奉納・・・(参加 小学4～6年生 約40名)
保存会指導 約20日間練習

☆素戔鳴神社

お神楽・秋祭り巫女舞・・・(参加 舞 女子小学生5名 笛 太鼓 大人6名)
20日前から練習



素戔鳴神社 巫女舞